

第50回構造力学コロキウム

「免震、耐震設計法に関する近年の話題」

世界各地で地震被害が報告され、耐震設計手法のさらなる研究とその実践が求められているなかで、日本では、近年、建築構造設計において新しい設計理論の提案や実践が行われてきている。

そこで、本コロキウムでは、近年の耐震設計法や免震設計法の最先端の理論的研究と実践例についての議論を行う。また、その中で耐震設計の問題点についての議論も行う。実践例としては設計理論と施工技術の進歩及び普及発展を実感することができる免震構造の設計施工事例をとりあげる。

構造設計技術者、研究者、そして大学院生の積極的な参加を期待する。

<主催> 日本建築学会近畿支部構造力学部会

日 時 2010年11月13日(土) 13:00～17:00

会 場 エル・おおさか(大阪府立労働センター)

(〒540-0031 大阪市中央区北浜東 3-14, 地下鉄谷町線・京阪電鉄「天満橋」駅から西へ300m)

内 容 司会 山浦 晋弘(安井建築設計事務所)

1) 西崎 隆氏 ・ 村上 陸太(竹中工務店)

「シスメックステクノパーク R&D タワー」

2) 服部 晃三(奥村組)

「免震技術の啓発・普及を目指した免震建物の紹介」

司会 北尾 聡子(京都工芸繊維大学)

3) 橘 英三郎(大阪大学名誉教授)

「復元力機構やダンパーを有しない簡易滑り免震に関する実験的研究」

4) 上谷 宏二(京都大学)

「超高層建築物の巨大地震に対する備えは十分か? -下層部変形集中現象について-

参加費・資料代 2,000円

申込方法 E-mailまたはFAXで11月10日(水)までにお申し込み下さい。定員(60名)に達した場合、お断りの方のみ通知します。また、当日受付も行います(満席になるまで)。奮ってご参加ください。

申込み・問合せ 京都工芸繊維大学大学院 工芸科学研究科 建築造形学部門 北尾 聡子

FAX(075)724-7250(共通) E-mail: satoco@kit.jp